

みんな誇らしげ 身の丈超える髪

長崎大多文化社会学部の学生に留学先での体験を報告してもらおう「環球通信」の第5回は、前回に引き続き中国から。吉林省で極寒の地に挑んだ筆者が、今度は南部で不思議な習慣を持つ民族と出会います。

18.9.24



ゴツゴツとした奇岩が並ぶ、幻想的な風景。有名な観光名所の桂林がある中国南部の広西チワン族自治区を今年2月に訪れた。20元紙幣にもその風景が描かれていて、紙幣を持って記念



桂林が描かれた20元紙幣を持って記念撮影する筆者

撮影をする観光客も少なくない。いかだを模した船に乗り、数時間かけて川を下った。左右に壮大な山々がそびえる。教科書などで見てきた景色を目の当た

尻つねると「好意」多様さ実感

@北京外国語大



髪結びの実演をする瑶族の女性。いずれも中国・広西チワン族自治区

りにし、その迫力に涙が出そう。なほど感動した。この地形ができるのに、どのくらいの年月がかかったのだろう……。想像が及ばないほどのスケールだった。

広西チワン族自治区には、少数民族の瑶族が多く住む。中でも有名なのが、「髪長族」とも呼ばれる長い黒髪が特徴の民族だ。

髪長族の女性は生涯、成人する18歳の時以外には髪を切らない。切った髪の毛は、髪をといいた時や洗った時に落ちた自分の毛と一緒に束にして、地毛とともに結ぶ。

現地では、髪長族の女性たちが髪を結ぶ実演をしてくれた。自分の身長よりも長い髪の毛を、器用に結ぶ姿がとても興味深かった。結婚しているかや、子どもがいるかどうかで結び方が変わる。結婚して子どもがいる場合は額の上に大きい髪の毛のこぶをつくる。子どもがいな

ければこぶがない髪形、結婚していなければ帽子をかぶったような髪形になるという。黒髪をきれいに保つ秘訣は、米ぬかで洗うことだそうだ。村

で一番髪が長い人を紹介する時は、みな誇らしげだった。長い髪は、彼女たちのアイデンティティーといえるかもしれない。ただ、時代の流れなのか、若者の中には髪を伸ばさない人もいと聞いた。

髪以外にも独特の習慣があった。女性が男性に好意を伝える時、相手のお尻をつねるのだ。髪を結ぶ実演が終わったあと、客を見送る髪長族の人たちは親しみを込めて一人ひとりのお尻をつねっていた。私もつねられ、跳び上がるほど驚いた。

この地を旅するまで、髪長族のことは聞いたことすらなかった。世界は宝箱のように、多様な文化が広がっている……。そんな感慨を持った旅だった。

(4年・北里友佳)